



先月は大雪が降り、保育園でも思いっきり雪遊びができました。子どもたちが喜んで雪遊びをする姿を見ながら、幼いころ、寒さ対策もそこそこに外に飛び出していった時の気持ちを思い出しました。あらためて、四季折々の遊びができるっていいですね。

気が付けばもう2月、あちこちで梅の蕾を見るようになりました。(保育園の梅はまだ寝ぼすけさんのようです)そして、保育園には鬼が来る日が近づいてきました。各々が自分の心の中の鬼を退治し、春を迎えたいですね。



|        |                       |
|--------|-----------------------|
| 3日(金)  | 節分会<br>ひかりクリーンデー      |
| 7日(火)  | 園内研修(原広治先生)           |
| 8日(水)  | 歯科検診 9:00～            |
| 9日(木)  | お弁当の日                 |
| 10日(金) | お茶会(たいよう・つき)          |
| 13日(月) | 身体測定の週<br>英語          |
| 14日(火) | バレンタインクッキング<br>(たいよう) |
| 17日(金) | 誕生会                   |
| 20日(月) | 剣道                    |
| 22日(水) | 新入園児説明会<br>集金日        |
| 24日(金) | 写真撮影 9:30～            |
| 27日(月) | 避難訓練                  |

保育園では大豆の代わりに手作り新聞豆?を作って鬼をやっつけます。そして年長たいようぐみは、午後から暖らんに行って豆を炒り、利用者さんと豆まきをしたり、一緒に豆まきの歌を歌って来ようと思います。  
今年も福がたくさん来るといいですね。

1月に予定していた初釜会はコロナの影響でできませんでしたので、お茶会として、たいようぐみとつきぐみが行います。  
**※靴下を持って来てください**



## お知らせ

### 園内保育研修の早迎えについて

先日おたよりを配付させていただきましたが、7日(火)は園内保育研修があり、島大の原広治先生が来られます。午後からの協議にはできるだけたくさんの職員が参加させていただきたいと思っていますので、早迎えの協力がいただける方はよろしく願いいたします。可能な方はお知らせください。

### 24日(金)卒園・修了写真の撮影について(全員)

9:30にスタジオナウさんが撮影に来られますので遅れることがないように登園してください。ご不明な点がございましたら、職員にお声がけください。

### 年長思い出会について(年長保護者)

年間計画にてお知らせしています3月の『年長思い出会』は、3月10日(金)の午後13時30分から保育園で行います。近づきましたら担任より詳細をお知らせします。

## ～子どものハッピーアドバイスより～

「子どもの相手をしていると、カッとなってキレてしまうのですが、どうしたらキレなくてすむのでしょうか」という相談がありました。子どもにキレてしまう原因はいったいどういう心理でしょうか。だいたい、次のようなことがあると言われています。

### 子どもに非現実的なことを求めている

では、子どもの現実とは何でしょう

- ①子どもは自己中心的です。(まだ、相手のことを考える能力が育っていません)
- ②子どもは失敗します。(未来を予測する能力が育っていません)
- ③子どもは言うことを聞きません。(人の意見を冷静に聞く能力が育っていません)

こういう子どもに、思いやりや失敗しないことや、「ハイ」と親の言うことを聞くことを求めると、当然思うようにいかず、腹が立ちます。でも、これが子どもの現実です。これが普通の子どものなです。まず、それを認めましょう。

しかし、この3つは次のように言い換えられます。

- ①相手のことを考える能力の前に、まず自己主張する能力が必要です。なので、自己主張するのは心が健全に育っている証拠です。
- ②失敗によっていろいろなことを学ぶ機会を得ています。
- ③自立心の表れです。

子どもの行動が「親をバカにしている」とか「わざと困らせている」と考えてしまうとついつい腹が立ちます。子どもがご飯を食べないのは、まずいからではなくお腹がいっぱいだからですし、言うことを聞かないのは子どもだからです。では、キレない子に育てるにはどういうことに気をつけたらよいのでしょうか?答えははっきりしています。「キレない親になること」です。特に、虐待をはじめとして、暴力・体罰は「キレる子ども」と強く関係しています。“子どもはこんなものだ”とゆったり構えて子育てをしてゆきましょう。

最後に、「甘やかす」と「甘えさせる」を区別することが子育てのキーポイントです。「甘やかす」とは、大人の都合で子どもを支配することです。もう少しで夕ご飯の時間「お腹すいた～」という子どもにお菓子を与えることが甘やかすという行為の例です。「甘えさせる」は、子どものペースを尊重することです。スマホを見るのは子どもが寝た後にして(笑)子どもとしっかり関わり、抱っこしてお話を聞いてあげてください。「私は私でいいんだ、この子はこの子でいいんだ」と思いながら抱っこしてあげてください。

大切な我が子、大切なお母さん、大切なお父さんです。

### 瑞風(トワイライトエクスプレス)の職員さん来園!!

神戸川の土手から、毎年「ようこそ 出雲へ!!!」の旗を掲げ、瑞風の乗客の方をお出迎えする子どもたち。『子どもたちの「いらっしやい」の声に乗客の方も元気をもらいます。ありがとうございます』とお礼を言ってもらい、瑞風のタオルハンカチをいただきました。乗員の方から「素敵なお客さんがたくさんある出雲を大好きになってください!!!」とメッセージをもらい、出雲をもっと素敵な街に!!!観光客の方がもう一度訪れたいという街にしたいと思いました。(園長 田中:筆)



### 年度末希望保育について(全員)

先日お知らせしましたとおり、今年度の最終の2日間 3月30日(木)・31日(金)は、新年度準備のため希望保育(弁当持参)とさせていただきます。後日、希望調査をさせていただきますが、ご家族どなたかのご協力がいただける方は家庭保育のご協力をよろしく願いいたします。4月3日(月)からは新年度新クラスとなります。